

高崎市教育委員会定例会会議録

開 会 年 月 日

令和元年10月29日(火) 午後2時

閉 会 年 月 日

令和元年10月29日(火) 午後2時25分

会 議 の 場 所

教育委員会室

教 育 長 飯 野 眞 幸

教育長職務  
代 理 者 竹 内 一 普

委 員 清 水 久 美

委 員 塚 田 展 子

委 員 重 田 誠

事 務 局 (説明員)

教育部長 小 見 幸 雄

学校教育担当部長 熊 井 正 裕

教育総務課長 植 原 政 美

社会教育課長 土 谷 真由美

文化財保護課長 角 田 眞 也

中央公民館長 小 峰 好 恵

中央図書館次長 秋 山 美和子

教職員課長 大 澤 克 教

学校教育課長 佐 藤 明 彦

健康教育課長 山 崎 幹 夫

教育センター所長 永 井 智 幸

高崎経済大学附属高等学校事務長 神 宮 義 子

書記 教育総務課 高 橋 慎太郎

10月29日	会議に附した事件
報告連絡事項	令和元年度優良公民館群馬県教育委員会表彰の受賞について

## 高崎市教育委員会 10月定例会会議録

### 教育長（飯野眞幸）

それでは、皆様すでにご承知だと思っておりますが、10月から高崎市教育委員会に新たに委員をお迎えしましたのでご紹介いたしたいと思っております。

10月1日付けで委員に就任されました、重田誠委員です。一言ご挨拶をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### 委員（重田誠）

10月に乾委員の後を受けまして、私も小児科で、重田こどもアレルギークリニックの重田と申します。基本的には小児科で、医師会関係と学校関係の仕事をしていた関係で、ここにも馴染みのある方も多いですが、学校保健には数年前まで関わってまして、ここ数年は医師会関係と県の教育委員会で点検評価に関する仕事をしております。私のできる範囲で小児科医としての立場を踏まえながらご協力できればと考えております。よろしくお願いいたします。

### 教育長（飯野眞幸）

よろしくお願いいたします。

それでは、続きまして事務局から自己紹介をさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

（職員紹介：小見教育部長）

### 教育長（飯野眞幸）

それでは、これより高崎市教育委員会10月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第1 会期の決定といたしまして、会期は、本日1日といたします。

日程第2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、塚田委員と重田委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

### 教育長（飯野眞幸）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

### 教育長（飯野眞幸）

日程第4ですが、教育長報告というので、10月1日付けで竹内委員を教育長職務代理者として指名いたしましたので、高崎市教育委員会会議規則第5条第1項の規定によって、ここに報告させていただきます。それでは、竹内教育長職務代理者からご挨拶をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### 教育長職務代理者(竹内一普)

皆様こんにちは。ただいま教育長からご紹介いただきました、10月1日より教育長職務代理者として指名を受けました竹内と申します。改めまして、よろしくお願ひいたします。あつという間に3年間に過ぎておりまして、4年目の本年に大きな役を拝命しました。これまでの3年間の教育委員としての活動の内容を、この1年でまたしっかりと出しながら、教育行政に少しでもお力になれるよう頑張りたいと思っております。特に今年は、教育長が全国都市教育長協議会の会長に就任されたということで、その名のおり代理をさせていただく機会が例年より増えるのではないかと、教育長からお話をいただいております。しっかりとそういった責務を全うできますように心と体の準備をしていって、高崎市の教育を代表する機会には、しっかりと全うしたいと思っております。皆様のフォローがありませんとなかなかできませんので、引き続きいろいろとお力をいただきながら、ご指導いただければと思っております。最近食べるのがとても美味しく、ボタンが少しきつくなっておりますが、それではいけないと思っておりますので、来年の今頃はシュッとした体型で皆様にご挨拶できますよう頑張っていきたいと思っておりますので、ぜひよろしくお願ひいたします。

### 教育長(飯野眞幸)

ありがとうございました。

今のお話にも出ましたけれど、既に関東大会と全国大会で私の代わりにの挨拶をお願いしたところがございます。今後もぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。

### 教育長(飯野眞幸)

それでは本日の議事ですが、報告事項だけという形になります。最初に「令和元年度優良公民館群馬県教育委員会表彰の受賞について」の説明をお願いします。

(小峰 中央公民館長 説明)

### 教育長(飯野眞幸)

報告が終わりましたけれども、ご質問ございますでしょうか。

(「なし」との声あり。)

### 教育長(飯野眞幸)

資料のいちばん最後にもありますが、このところずっと連続受賞となっております、それぞれ地域の公民館として本当に立派な活動をしていただいていると思っております。

よろしいでしょうか。

### 教育長(飯野眞幸)

以上で、予定しておりました議事、報告事項につきましては終わりましたが、事務局からその他、報告等ありますか。

それでは健康教育課長からお願いします。

(山崎 健康教育課長 説明)

### 教育長(飯野眞幸)

説明が終わりましたけれども、ご質問ございますでしょうか。

**委員（重田誠）**

これは、処理業者のようなものが入るのですか。

**健康教育課長（山崎幹夫）**

高崎市の給食センターと自校給食の67施設では残菜が必ず出るのですが、全てにこのような残菜を堆肥化する業者が入っておりまして、その取組を箕郷給食センターは国に報告して実践するという内容になっております。

**委員（重田誠）**

現在やっていることと何か違うことをするのではなく、現在の取組を進めるということですか。

**健康教育課長（山崎幹夫）**

現在実施している内容に、プラスアルファというイメージで、規格外の野菜、流通しない野菜を取り入れるという工夫や、特に農林大学校と連携して行くというような質を高める取組を行うという内容でございます。

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

そのほかにいかがでしょうか。

この件は高崎の学校給食のひとつの特色にもなっていることでもありますので、新しい取組をしながら、さらにブラッシュアップしていくことになるかと思えます。

この件はよろしいでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

続いて社会教育課長より報告があるとのことですので、よろしく申し上げます。

（土谷 社会教育課長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

高崎学検定の報告がありましたけれども、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいですか。これも第7回ということになりました。最高齢が90歳という、向学心の高い方が参加してくれるということは大変有り難いことだと思っております。

ありがとうございました。

**教育長（飯野眞幸）**

報告事項2件で終わりますが、この際、委員の皆様から、ご意見、ご質問等あれば出していただければと思います。

**委員（重田誠）**

今、就学時健診をやっておりまして、学校保健会でも言っているのですが、今、問題となっているはしかや風疹が全国的にも流行してきています。MRワクチンを2回して

いるとほとんど防げるのですが、診ていると結構やっていない子がおります。また、教職員の方も忘れてしまっていていたりすることもあるとあって、以前、風疹が流行したときにMRワクチンの接種の状況などを健康教育課で調査していただきましたが、そういう方も結構います。日本は一応、はしかは排除している国ですが実際には結構あるんですね。それが流行った時に、学校の生徒や先生の接種状況が分からないと、対策が取り難くなってしまいますので、その辺は定期的に、生徒はもちろんですが、学校の先生もワクチン接種をやっているかやってないかそこら辺の事情がちゃんと分かっていたほうがいいと思うので、検討をしていただけるといいかなと思います。

**健康教育課長（山崎幹夫）**

重田委員さんご指摘のとおり、接種状況を把握しておくというのは非常に重要なことだと思います。学校保健会や重田先生を始めいろいろな先生のご意見をいただきながら、継続して接種状況の確認を行っていきたいと思います。合わせて啓発も実施していきたいと考えております。

**教育長（飯野真幸）**

よろしいでしょうか。

**委員（重田誠）**

はい。できれば継続してお願いします。

**教育長（飯野真幸）**

他に何かございますでしょうか。

**委員（塚田展子）**

台風19号とその後にもまた大雨がありましたけれども、幸いにして烏川等の氾濫はなかったようですが、越水はあったようですね。高崎市の小中学校の児童生徒に、何か被害があったかという情報は聞き得ているのでしょうか。

**教育総務課長（植原政美）**

学校の状況ですが、1校で木が折れたという報告がございまして、その周辺のフェンスを引っ掛けてしまったので、フェンスの損傷がありました。また、それ以外といたしましては、雨漏りがあったというお話もいただいております。ただ、学校の状況といたしましては、授業に影響があるようなものではなかったと聞いております。

**教育部長（小見幸雄）**

合わせまして、施設はそういった状況ですが、人的被害はないと聞いておりますので、よろしく願いいたします。

**教育長（飯野真幸）**

不幸中の幸いということでございました。ただ、子どもたちも含めて避難所へ避難したということは随分ありましたけれども、それほど大きな混乱もなく終息したのではないかと思います。

その他はいかがでしょうか。

#### 教育長職務代理者（竹内一普）

「広報たかさき」は、今月10月15日号は記念すべき第1500号ということですが、「高崎の確かな教育」という特集が組まれておりました。読んでみますと、われわれはもちろん知っている「学力アップ大作戦」の話ですとか、「ALTの現状」などについて書かれております。ここに、問い合わせは「学校教育課」と書いてありますが、何か動きはございましたでしょうか。

#### 学校教育課長（佐藤明彦）

ありがとうございます。学校教育課が問い合わせ先ということで、われわれもボランティアさんがそれを見て「私もやってみたい」あるいは「自分もやってみたい」という申し込みが来るという事を期待して、問い合わせ先を入れてもらうようにしました。現在のところ、残念ですが学校教育課には1件問い合わせが来ただけですが、調査をしていないので分からないのですが、近隣の学校に直接問い合わせ等をしている方もいるのではないかと考えております。引き続きボランティアさんが増えていくような工夫をしていきたいと考えております。

#### 教育長職務代理者（竹内一普）

ありがとうございます。よく見ますと、途中のページにくらぶち英語村の話も出ていますし、教育の現場や環境から少し外れていってしまう人達にとっても、くらぶち英語村でのタイの高校生の国際交流の話も素晴らしい内容であると思いますので、ぜひこういう枠というのでしょうか、教育委員会や教育関係の枠というのがあれば、現状をしっかりと伝えていくことは有効かなと感じましたので、共有をしたいと思い紹介いたしました。

#### 教育長（飯野眞幸）

今回の特集のきっかけになったのは、全国学力テストの好成績が背景にあるのではないかと思います。教育を全面的に特集してくれたことは今までになかったもので、大きな反響を呼んでいるのではないかと思います。学校教育課長が、問い合わせ先を入れてもらったとお話しましたが、もう少し枠を広げて希望する人はぜひ参加してくださいと入れられたなと思いましたが、すでに締め切りが過ぎていまして叶いませんでした。今は問い合わせが少なくても、来年度に向けて支援者を募っていく時には大きな力になってくれるのではないかと確信しております。委員さんの中にもお手伝いいただいている方もいらっしゃるので、ぜひ今後ともよろしく願いいたします。

#### 教育長（飯野眞幸）

その他にいかがでしょうか。

#### 委員（重田誠）

先ほどの塚田委員さんのお話と重なりますが、高崎市は耐震化工事は進んでいると思うのですが、災害マップ上で、片岡地区など浸水地域にあたっている学校が結構あるのではないかと思います。去年、県の点検評価委員会に出席させていただいた時に、県の方も耐震化は進んでいますが、災害マップに照らし合わせた対策があまりないという気がします。高崎市は耐震化とは別に、水害や土砂災害に対する対策に関して小中学校どのようになっているのでしょうか。

### 健康教育課長（山崎幹夫）

「高崎市地域防災計画」という根本の計画に基づき、各学校が地域の実態に応じて作る学校防災計画がございます。その中に、今ご指摘のございました「風水害」「台風」といった項目がございまして、その中で地域の実態に応じて、今、お話が出ました片岡地区や新町地区などのいわゆる浸水地域におきましては、避難訓練などの時に避難場所を定期的に周知するよう継続指導している最中でございます。

### 委員（重田誠）

今回の水害では、学校や幼稚園に児童や園児が取り残されてしまったということがありました。逆に避難所として使えない所や、登校の最中に今回のような集中豪雨があると取り残されたりすることも想定されますので、その辺も考えて行かなければいけないのかと思います。

### 教育長（飯野眞幸）

ご指摘のとおりだと思います。今、全国的にも避難場所が実は安全ではないという指摘もされているので、市長部局の方でも検討していただいていると思いますが、こちらの方も独自に対応して行けたらと思います。

### 教育部長（小見幸雄）

高崎市は主に小学校が避難場所になっていますが、そこには今回のような状態になりますと、状況に応じて前日から各体育館に職員が2名ずつ配置されます。そこで実際に避難が始まってある程度の人数が来た状態で、その地域で浸水の危険性がある場合は防災安全課という防災の主管課から逐一連絡が届きます。その避難場所が危ないということであればそこを閉鎖して、例えばバス等を運行して移送するなど、より安全な避難所に移るような配慮をしております。リアルタイムで川の状態を監視した中で動けるような体制を取っております。健康教育課長から説明がありました学校の防災計画もございますが、別のラインで現状に応じた対応は取っておりますので、風水害の場合も連携をしながら対応したいと考えております。

### 教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。その他にいかがでしょうか。  
（「なし」との声あり。）

### 教育長（飯野眞幸）

ないようですので、以上をもちまして、教育委員会10月定例会を閉会させていただきます。本日は大変ご苦勞様でした。